

精華の誓

(平成十一年度寮歌)

荒木洋祐 作歌
小出隆広 作曲

一

雪舞^{ゆきま}う地平^{ちへい}にひとときわ映^はえる
六華^{りっか}の紋^{もん}ぞ我等^{われら}が砦^{とりで}
野心^{やしん}は満^みちて冬空^{ふゆぞら}焦^こがし
樹間^{じゆかん}の風^{かぜ}は情熱^{おmoi}を運^{はこ}ぶ
杯^{さかづき}に写^{うつ}る未来^{みらい}をみよう
夜明^{よあ}かし語^{かた}るこの今^{いま}にこそ
カペラ^{てんやみ}の歡智^{えいち}オリオン^{われら}の武勇^{たま}
天^{てん}よ闇^{やみ}よ我等^{われら}に賜^{たま}え

二

国^{くに}を覆^おい地球^{ちきゅう}を揺^ゆるがす
四^{よん}百^{ひゃく}志士^しの夢^{ゆめ}よ醒^さめよ
太平^{うへい}洋^みにかかる橋^{はし}にぞなれる
我等^{われら}がゆくてに光^{ひか}りあり
寮^{ここ}で培^{つちか}う時間^{じかん}を糧^{かて}に
いざうちつれて歩^{あゆ}み出^だそう
北^{きた}の都^{みやこ}に世紀^{せいき}はめぐり
清華^{せいが}の誓^{ちか}今^{いま}ここに